

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。
お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

各部の名称とはたらき

DC IN 端子

AC アダプター (PSA-100 : 別売) を接続する端子です。AC アダプターを使用すれば、電池切れの心配をせずに長時間の演奏ができます。

- ※ AC アダプターは、必ず指定のもの (PSA-100 : 別売) を、AC100V の電源で使用してください。
- ※ 電池が入っている状態で AC アダプターを接続すると、電源は AC アダプター側から供給されます。

TONE/RATE つまみ

TYPE / DEPTH つまみ

TYPE と VARIATION で選んだ音色の効果を調整します。

EFFECT つまみ

エフェクト音 (シンセ音) の音量を調節します。

DIRECT つまみ

ダイレクト音の音量を調節します。

SEND/RETURN 端子に機器が接続されている場合は、その音量を調節します。

SEND 端子 / RETURN 端子

ギター / ベースの音声信号に効果を付加するエフェクターの入力 / 出力を接続します。

OUTPUT 端子

アンプや他のエフェクターに接続する端子です。

ペダル・スイッチ

エフェクト・オン / オフを切り替えるスイッチです。

SOUND HOLD 機能

- 鳴らし続けたいエフェクト音 (シンセ音) が鳴っている状態でペダル・スイッチを踏み、そのまま踏み続けます。
ペダル・スイッチを踏み続けている間ホールド機能がオンになり、CHECK インジケーターが点滅します。この状態でエフェクト音が鳴り続けます。
- ホールド機能をオフにするときは、ペダル・スイッチから足を離します。
CHECK インジケーターが点灯して、通常のエフェクト・オンの状態になります。

※ EXP/CTL 端子にフットスイッチを接続すると、この機能は本体からフットスイッチへ移ります。

CHECK インジケーター

エフェクト・オン / オフの表示と、バッテリー・チェックの機能を兼ね備えたインジケーターです。

エフェクト・オン時に点灯して、エフェクト・オン / オフの確認ができます。

※ インジケーターが暗くなったり点灯しなくなったりしたときは、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。交換方法については、『電池交換のしかた』をご覧ください。

GUITAR/BASS スイッチ

ギター / ベースに適した設定に切り替えます。

VARIATION つまみ

TYPE で選んだ音色のパリエーションを 1 ~ 11 まで選びます。

TYPE つまみ

シンセ音の種類 (タイプ) を切り替えます。
(下記「タイプ一覧」参照)

INPUT 端子

ギター / ベースの出力を接続する入力端子です。

※ INPUT 端子は、電源スイッチも兼ねています。
接続プラグを INPUT 端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。SY-1 を使用しないときは、INPUT 端子に接続しているプラグを抜いてください。

EXP/CTL 端子

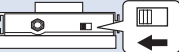
外部フットスイッチ (別売) または、エクスプレッション・ペダル (別売) を接続します。
フットスイッチを接続すると、SOUND HOLD 機能をフットスイッチで操作することができます。
デュアル・フットスイッチを接続すると、SOUND HOLD 機能と、つまみで選んだ音色に応じて、ピッチまたはテンポをコントロールすることができます。

ピッチ	スイッチを押している間、ピッチが 1 オクターブ上がります。
テンポ	フットスイッチを踏む間隔で、テンポ入力ができます。

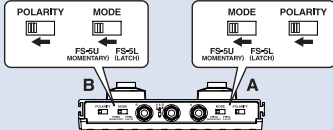
エクスプレッション・ペダルを接続すると TONE/RATE の効果をコントロールすることができます。このとき TONE/RATE つまみの位置が、エクスプレッション・ペダルの最大値となります。

フットスイッチのモード / ポラリティー・スイッチ

FS-5U



FS-6



FS-7



タイプ一覧

TYPE	説明
LEAD 1/2	ソロやリードに適したサウンドです。
PAD	音の隙間を埋めるやわらかいサウンドです。
BASS	ベース・シンセ・サウンドです。
STR	シンセ・ストリングス・サウンドです。
ORGAN	オルガン・サウンドです。
BELL	金属的な響きの音色です。
SFX 1/2	効果音やクセのある音色です。
SEQ 1/2	ピッチや音質がリズムミカルに変化する音色です。

接続時のご注意

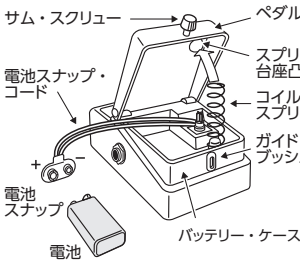
- 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞リ、すべての機器の電源を切ってください。
- 正しく接続したら、必ず次の手順で電源を入れてください。手順を間違えると、誤動作をしたり故障したりすることがあります。
電源を入れるとき： ギター・アンプなどの電源を最後に入れてください。
電源を切るとき： ギター・アンプなどの電源を最初に切ってください。
- 電源を入れる / 切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる / 切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。
- 抵抗入りの接続ケーブルは使用しないでください。
- エクスプレッション・ペダルは、必ず指定のものをお使いください。他社製品を接続すると、本体の故障の原因になる場合があります。
- 外部フットスイッチを抜き差しするときは、必ず電源をオフにしてください。電源オンのままフットスイッチを抜き差しすると、SOUND HOLD 機能がオンのままになってしまったり、効かなくなったりすることがあります。そのような場合は、電源を入れ直してください。
- 他のエフェクターと一緒に使用するときは、必ず本機を先頭に接続してください。エフェクトのかかったギター / ベース音を入力すると、正しく動作しないことがあります。

電池について

- この機器には、工場出荷時に電池がセットされています。この電池は検査用のため、寿命が短い場合があります。
- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。別紙『安全上のご注意』『使用上のご注意』に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。
- 電池駆動のときは、電池が消耗してくるとインジケーターが暗くなります。早めに電池を交換してください。
- 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前にしてください。
- 電池で使用する場合はアルカリ電池を使用してください。

電池交換のしかた

- ペダル・スイッチを押さながらサム・スクリューをゆるめて、ペダルを上を開きます。
※ サム・スクリューは完全に取りはずすことなく、ペダルを開けられます。
- バッテリー・ケースから電池を取り出し、電池スナップをはずします。
- 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。
※ 電池の極性 (+ / -) を間違えないようにご注意ください。
- コイル・スプリングをペダル裏のスプリング台座凸部に入れ、ペダルを閉じます。
※ ペダルやコイル・スプリング、バッテリー・ケースなどに、電池スナップ・コードをはさまないようにご注意ください。
- サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴に入れ、確実に締めてください。



主な仕様

規定入力レベル	-20dBu
入力インピーダンス	1MΩ
規定出力レベル	-20dBu
出力インピーダンス	1kΩ
推奨負荷インピーダンス	10kΩ以上
電源	アルカリ電池 (9V 形) AC アダプター (別売)
消費電流	115mA ※ 連続使用時の電池の寿命 (使用状態によって異なります) アルカリ電池 : 約 2 時間
外形寸法	73 (幅) × 129 (奥行) × 59 (高さ) mm
質量	450g (乾電池含む)
付属品	保証書 チラシ (安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口) アルカリ電池 (9V 形、本体に接続済み)
別売品	AC アダプター : PSA-100 フットスイッチ : FS-5U デュアル・フットスイッチ : FS-6、FS-7 エクスプレッション・ペダル : FV-500H、FV-500L、EV-30、Roland EV-5

※ 0dBu = 0.775Vrms

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。